徳川大坂城東六甲採石場甲山刻印群の概要

古川久雄

甲山刻印群は、西宮市街地の北部、六甲山系東南麓に秀麗な山容で屹立する甲山の東から南・南西部にかけて、甲山町・目神山町などの東西 1.5ｋｍの範囲に分布する。現状は、広大な県立森林公園と神呪寺所有山林で自然景観の中に旧状をよく残すものの、目神山町に属する部分(甲山の南西側)では、住宅開発が進み採石場の遺存状態はよくない。

昭和 44 年、芦の芽グループによる芦屋市奥山刻印群の本格調査が始まった頃、その新聞報道を見た西宮市在住の松尾守氏の報告により確認された。その後、同グループ所属の関西学院大学在学生・ＯＢや藤川祐作氏らにより詳細な分布調査が行われたが、組織的な調査は、昭和 40 年代のうちに終息している。その調査成果は、藤川祐作氏の報告と芦の芽グループ発行の資料(謄写版印刷・青刷りコピー)に詳しいが、大坂城関係採石場遺跡に文化財的評価が高まった今日の時点で見れば、調査の精度や調査データの記録・報告に不充分さは否めない。初期の頃から調査に関わった者の一人として、今日的問題意識と新しい調査技術の元に組織的な再調査を実施することの必要性を強く感ずる。

その足がかりとして、藤川氏作成の刻印石一覧表をかかげ過去の調査成果の再確認としたい。

A地区　神呪寺南の広大な山林に分布する。検出されている刻印は ⊡ のみ 4 個。広範囲に散在的な分布を示し、矢穴石・割石も多くない。しかし、A-2 の所在する東斜面には長さ(高さ)5～10m の巨大な自然石が多数露出しており、ほとんど調査は進んでいない。

Ｂ地区　Ａ地区の所在する山塊の南斜面をＢ地区としている。刻印種は、東方のＥ・Ｇ地区と同様 ⊠ が大半を占め、多くが調整石・準調整石の側面に刻まれている。

Ｃ地区　Ｂ地区から谷を隔てて南の山塊をＣ地区とする。南斜面に列を成すごとく刻印石が検出され、西に ☘ 、東に ⊙ が相対するように並んでいる。 ⊙ は採石藩不明(熊本藩加藤家蛇の目 ◎ の略号か？)ながら、 ☘ は平戸藩松浦家の刻印であり、採石領域境界を示している可能性が高い。

Ｄ地区　Ｃ地区の西、住宅地の中の巨大な矢穴石と自然石に ☘ の刻印が見られた。現在は、刻印部分を割りとって甲子園浜埋立地の公園に移設されている。

Ｅ地区　関西学院大学の西方、上ヶ原浄水場裏の甲山森林公園内展望台付近に ⊡ ⊠ の刻印が分布する。関西学院大学考古学研究会が今回再調査。本書で報告するもの。

Ｆ地区　甲山の南西、北山貯水池の南。巨大な自然石 2 個に ◎ が彫られる。久留米藩有馬家のものか？

Ｇ地区　Ｅ地区から谷を隔てて南側の山塊。ほとんど調査は進んでいなかった。Ｂ・Ｅ地区と同じ ⊠ が検出されている。

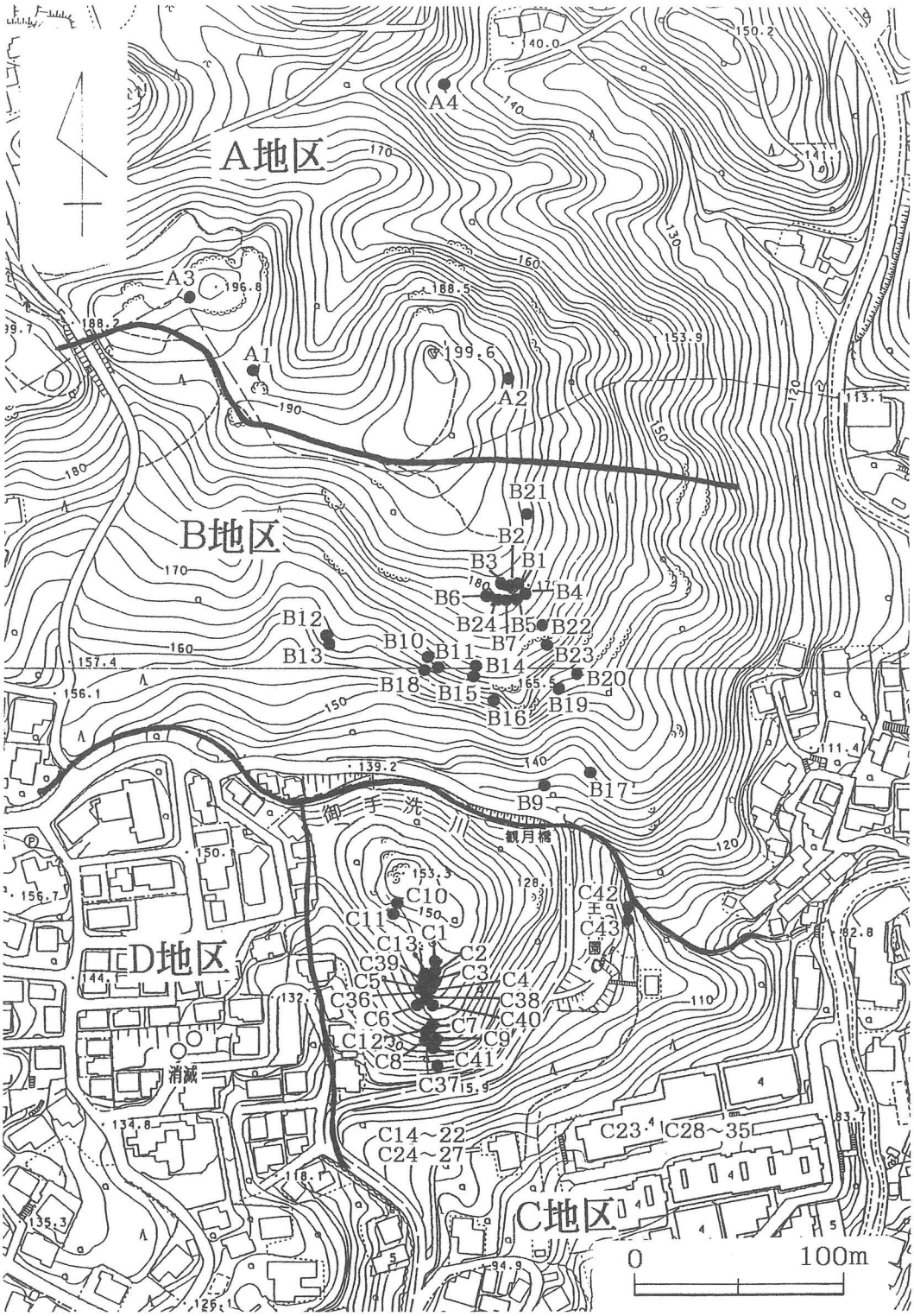


図１　甲山刻印群　A・B・C・D地区　刻印石分布図

甲山刻印群Ａ地区　刻印石一覧表

（2003年８月）

番号	刻印	所在地（）は旧所在地	刻印寸法 横×縦cm	石材種	刻印面	現状・所見
1	⊡	西宮市甲山町	26×21	自然石	自然面	
2	⊡	西宮市甲山町	32×39	矢穴石	自然面	東斜面巨岩　未確認
3	⊡	西宮市甲山町	23×24	割石	自然面	刻印の一部欠け
4	⊡	西宮市甲山町	25.5×31	自然石	自然面	九想滝
5						
6						

甲山刻印群Ｂ地区　刻印石一覧表　(1)

（2003年８月）

番号	刻印	所在地（）は旧所在地	刻印寸法 横×縦cm	石材種	刻印面	現状・所見
1	⊠ ⊠	西宮市甲陽園目神山町		準調整石	割面 割面	No.1・2は元同一石。
2	⊠ ⊠	西宮市甲陽園目神山町		準調整石	割面 割面	
3	⊠	西宮市甲陽園目神山町		準調整石	割面	
4	⊠ ⊠	西宮市甲陽園目神山町		準調整石	自然面 割面	No.4・5は隣接。
5	⊠ ⊠	西宮市甲陽園目神山町		準調整石	自然面 割面	近代の矢穴一端を割られる。刻印の一部欠損。
6	⊠ ⊠	西宮市甲陽園目神山町	16×10.5 16×11	調整石	割面 割面	No.6・7・24は隣接
7	⊠ ⊠	西宮市甲陽園目神山町	17×11	調整石目的材	割面 自然面	上面と側面（No.24との隙間）に刻印。
8	⊠ ⊠	（西宮市甲陽園山王町）	17×10.5	元調整石	割面 割面	甲陽園目神山町から移動？ 山王公園の場所、現在所在不明。未確認
9	⊡	西宮市甲陽園目神山町	30×24	準調整石	自然面	未確認
10	⊠ ⊠	西宮市甲陽園目神山町	10×15	割石	割面 自然面	長大な岩盤。No.10・11・18は隣接。
11	⊠ ⊠	西宮市甲陽園目神山町		割石	割面 自然面	岩盤
12	⊠ ⊠	西宮市甲陽園目神山町	16×10.5 16×10.5	調整石目的材	割面 自然面	No.12・13は隣接。
13	⊠	西宮市甲陽園目神山町	16×11	準調整石	割面	近代矢穴で割られる。
14	⊠ ⊠	西宮市甲陽園目神山町	16×10.5 16×10.5	調整石目的材	割面 割面	No.14・15は元同一石。
15	⊠	西宮市甲陽園目神山町	16×10.5	準調整石	自然面	

甲山刻印群Ｂ地区　刻印石一覧表　(2)

（2003年８月）

番号	刻印	所在地（）は旧所在地	刻印寸法 横×縦cm	石材種	刻印面	現状・所見
16	⊠ ⊠	西宮市甲陽園目神山町		調整石材	自然面 割面	南斜面巨石の西側直下。
17	⊠	西宮市甲陽園目神山町				南斜面巨石の南東。　未確認
18	⊠	西宮市甲陽園目神山町		調整石材	自然面	No.10のすぐ下。
19	⊠	西宮市甲陽園目神山町	15.5×10.5		割面	南斜面巨石の東側。　未確認
20	⊠	西宮市甲陽園目神山町	15.5×10.5		割面	南斜面巨石の東側。　未確認
21	⊡	西宮市甲陽園目神山町	29.5×31.5	自然石	自然面	東斜面　未確認
22	⊠	西宮市甲陽園目神山町	15.5×10	調整石材	割面	
23	▣	西宮市甲陽園目神山町	19×10.5	割石	割面	岩盤？
24	⊠	西宮市甲陽園目神山町		準調整石	割面	No.６とNo.７の間。No.７との隙間に刻印。
25						
26						

甲山刻印群Ｃ地区　刻印石一覧表　(1)

（2003年８月）

番号	刻印	所在地（）は旧所在地	刻印寸法 横×縦cm	石材種	刻印面	現状・所見
1	⊙	西宮市甲陽園目神山町	18×19	矢穴石	自然面	
2	⊙	西宮市甲陽園目神山町	径21	自然石	自然面	
3	⊙	西宮市甲陽園目神山町	径33	自然石	自然面	
4	⊙	西宮市甲陽園目神山町	23×21	自然石	自然面	
5	⁂	西宮市甲陽園目神山町	34×29	自然石	自然面	
6	⁂	西宮市甲陽園目神山町	34×31	自然石	自然面	
7	⁂	西宮市甲陽園目神山町	32×28	自然石	自然面	
8	⁂	西宮市甲陽園目神山町	31×28	自然石	自然面	
9	⊙ ⊙ ⊙	西宮市甲陽園目神山町	14×17 径24 27×25	自然石	自然面 自然面 自然面	
10	⁂ ⊙	西宮市甲陽園目神山町	24×21 径24	矢穴石	自然面 自然面	
11	⁂	西宮市甲陽園目神山町	31×29	自然石	自然面	
12	⁂	西宮市甲陽園目神山町	40×34	自然石	自然面	
13	⊙	西宮市甲陽園目神山町	18×19	自然石	自然面	
14	⊙	西宮市甲陽園山王町	径22	自然石	自然面	堀内邸、現状未確認

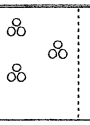
甲山刻印群C地区　刻印石一覧表 (2)

（2003年8月）

番号	刻印	所在地（）は旧所在地	刻印寸法 横×縦cm	石材種	刻印面	現状・所見
15	⁂	西宮市甲陽園山王町	43×41 12×15	割石	割面	堀内邸、現状未確認
16	⁂ ⁂	西宮市甲陽園山王町	43.5×37 48.5×41 14×32.5	割石	割面 割面 割面	堀内邸、現状未確認
17	⊙	西宮市甲陽園山王町	径27	自然石	自然面	堀内邸、現状未確認
18	●	西宮市甲陽園山王町	7×7.5	自然石	自然面	堀内邸、現状未確認
19	⊙	西宮市甲陽園山王町	径21	自然石	自然面	堀内邸、現状未確認
20	⁂	西宮市甲陽園山王町	36.5×35	割石	割面	堀内邸、現状未確認
21	⊙	西宮市甲陽園山王町	径21	調整石	自然面	堀内邸、現状未確認
22	⁂	西宮市甲陽園山王町	38×31	自然石	自然面	堀内邸、現状未確認
23	⊙	西宮市甲陽園山王町	径29	矢穴石	自然面	旧熊谷邸、現状未確認
24	⁂	西宮市甲陽園山王町	15×14	自然石	自然面	堀内邸、現状未確認
25	⁂	西宮市甲陽園山王町	23.520	矢穴石	自然面	矢穴二段彫り、　堀内邸、現状未確認
26	⊿	西宮市甲陽園山王町	7×7.5 12×11	自然石	自然面 自然面	堀内邸、現状未確認
27	L	西宮市甲陽園山王町	10×12	割石	割面	堀内邸、現状未確認
28	⊖	西宮市甲陽園山王町	59×38	自然石	自然面	旧熊谷邸、現状未確認
29	⊙	西宮市甲陽園山王町	径32	自然石	自然面	池石垣？　旧熊谷邸、現状未確認
30	⊙	西宮市甲陽園山王町	径27	自然石	自然面	旧熊谷邸、現状未確認
31	⊙	西宮市甲陽園山王町	径29.5	割石		旧熊谷邸、現状未確認
32	⊙ L	西宮市甲陽園山王町	径22 13×9	自然石	自然面 自然面	旧熊谷邸、現状未確認
33	⊡	西宮市甲陽園山王町	23×22	自然石	自然面	石垣　旧熊谷邸、現状未確認
34	⊡ L	西宮市甲陽園山王町	30×26 13.5×7.5	矢穴石	自然面 自然面	石垣　旧熊谷邸、現状未確認
35	⊙	西宮市甲陽園山王町	径26.5	自然石	自然面	旧熊谷邸、現状未確認
36	⊙	西宮市甲陽園目神山町	(22)×25	割石	自然面	近代矢穴で小割り、古い矢穴も残る
37	⊙	西宮市甲陽園目神山町	25×23	自然石	自然面	道路際
38	⊙	西宮市甲陽園目神山町	18×21	矢穴石	自然面	
39	⁂	西宮市甲陽園目神山町	38×36	自然石	自然面	
40	⊙	西宮市甲陽園目神山町	径19	自然石	自然面	
41	⊙	西宮市甲陽園目神山町	19×17	自然石	自然面	№9と同一ブロックの石塊
42						

甲山刻印群Ｄ地区　刻印石一覧表

（2003年８月）

番号	刻印	所在地（）は旧所在地	刻印寸法 横×縦cm	石材種	刻印面	現状・所見
1		西宮甲陽園目神山町	27×27 33×32 29×26 33×28	矢穴石	自然面 自然面 自然面 自然面	宅地造成に伴い断割。　現在甲子園浜 移設保存。　現在甲子園浜 現在甲子園浜 消滅
2		西宮甲陽園目神山町	18×21	矢穴石	自然面	宅地造成により消滅

甲山刻印群Ｆ地区　刻印石一覧表

（2003年８月）

番号	刻印	所在地（）は旧所在地	刻印寸法 横×縦cm	石材種	刻印面	現状・所見
1		甲陽園目神山町30		自然石	自然面	
2		甲陽園目神山町30		自然石	自然面	

西宮市内散在　刻印石一覧表

（2003年８月）

番号	刻印	所在地（）は旧所在地	刻印寸法 横×縦cm	石材種	刻印面	現状・所見
		六堪寺町海清寺		割石	自然面	「南天棒」石碑正面右下に刻印。
		浜脇町浜脇小学校		調整石	自然面	「雄大」石碑の裏面に刻印。
		常盤町一本松石碑		割石	自然面	「一本松地蔵尊」石碑正面上端に刻印
		西田町西田公園内		調整石？	自然面	公園整備に伴い移動。　現状未確認
		上之町　路傍		割石	割面	小割りの上車止めに使用。現状未確認

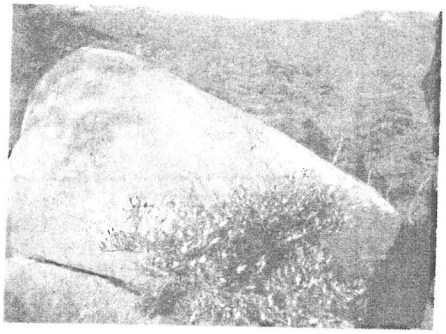


写真１　　A－1

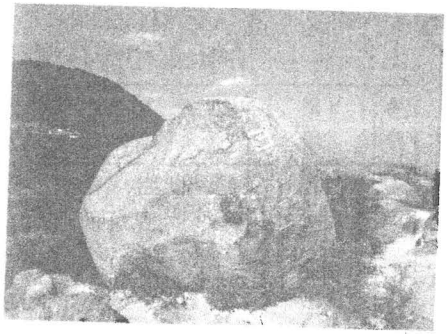


写真２　　A－3

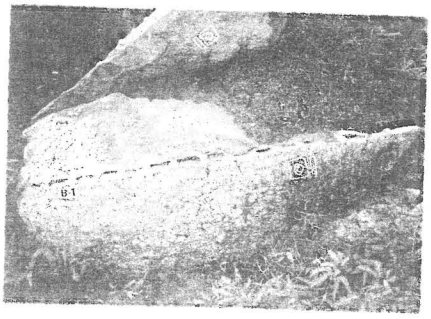


写真３　　B－1・3

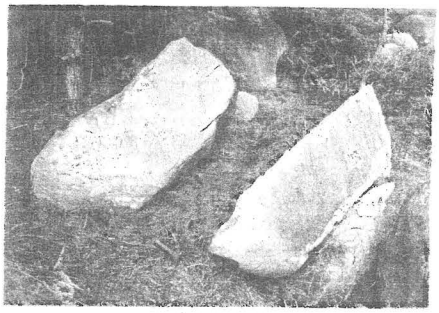


写真４　　B－14・15

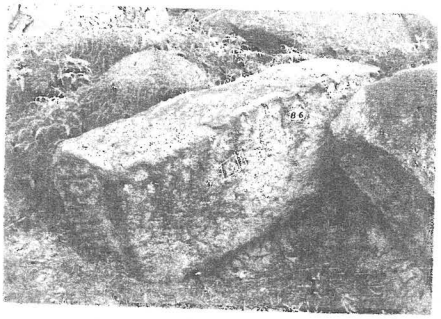


写真５　　B－6

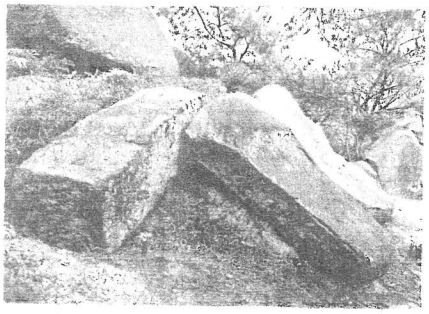


写真６　　B－6・24・7

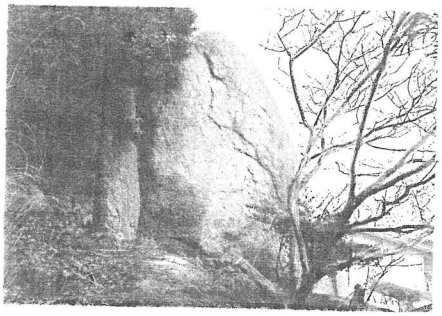


写真７　　F－1

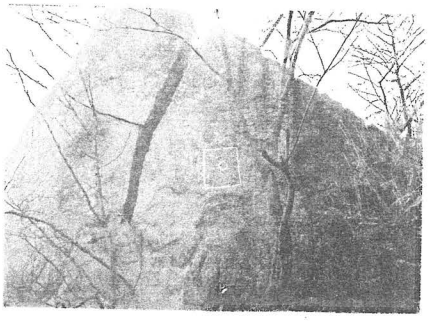


写真８　　F－2

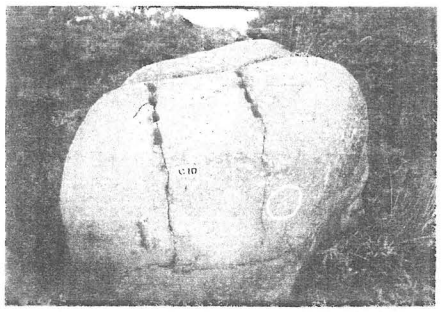


写真 9　　C－10

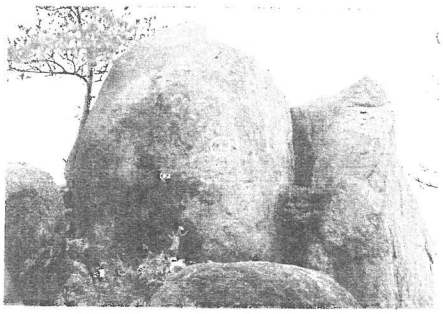


写真 10　　C－2

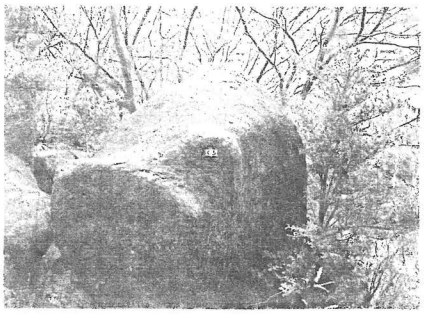


写真 11　　C－5

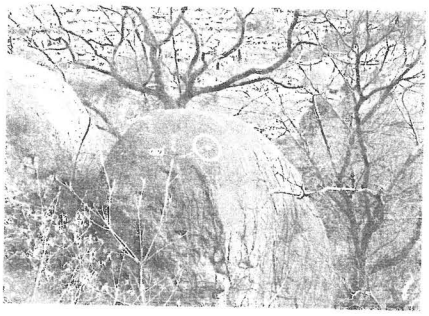


写真 12　　C－9

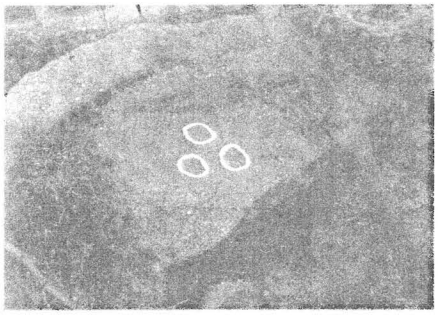


写真 13（藤川祐作撮）　　C－20

写真 14　　C－37

写真 15（移設現状）　　D－1

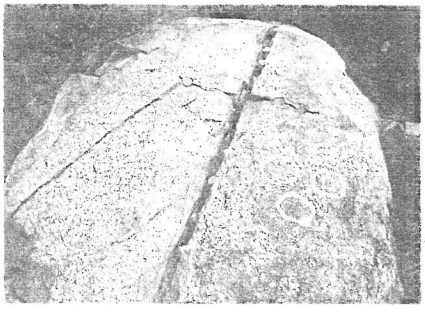


写真 16　　D－1